

【平成 21 年 2 月期 決算説明会 報告骨子】

席上配布資料「平成 21 年 2 月期 決算説明会資料」とともにご覧ください。

1. 平成 21 年 2 月期 決算の総括（資料 P 1）

- ・ 機械部門 …当社・ベクター社共に売上高は前年同期に比べ伸張。
⇒連結売上高 90 億 68 百万円（前年同期比 4.3%増）
- ・ 化成品部門…医薬品添加剤は増収・減益。食品品質保持剤は減収・減益。
栄養補助食品は増収増益。
⇒連結売上高 44 億 9 百万円（前年同期比 0.0%増）

2. 連結損益計算書（資料 P 2）

- ・ 売上高 …134 億 78 百万円（前年同期比 2.9%増）
→当社の大幅増収（前期比 10 億円増）により為替の影響
及び米国子会社 1 社の売却による減少を吸収
- ・ 営業利益 … 9 億 58 百万円（前年同期比 2.9%増）
→原材料の高騰と価格競争の激化等により粗利益率は低下
米国子会社ベクター社の「のれん」償却の終了、米国子会社 VPS 社を
売却したことによる経費減少及び円高の影響により微増
- ・ 経常利益 … 10 億 56 百万円（同 上 3.5%増）
→一時的な収益計上として、保険金収入 25 百万円あるも円高による
為替差損 22 百万円等により微増
- ・ 当期純利益… 6 億 19 百万円（同 上 34.4%減）
→前期米国子会社売却による一過性の利益 3 億円強あり

3. 中間連結貸借対照表（資料 P 3）

- ・ 流動資産 … 88 億 84 百万円（前期末比 7 百万円増）
→売上債権の回収等により現金及び預金は増加
- ・ 流動負債 … 44 億 34 百万円（同 上 3 億 10 百万円減）
→未払法人税等及び前受金の減少
- ・ 総資産 …124 億 95 百万円（同 上 2 億 05 百万円減）

4. セグメント別連結売上高の推移（資料 P 4）

- 連結売上高
- ・ 機械部門 …90 億 68 百万円（前年同期比 3 億 72 百万円増）、売上構成比 67.3%
 - ・ 化成品部門…44 億 9 百万円（同 上 1 百万円増）、売上構成比 32.7%

5. 機械部門の受注高・期末受注残高（資料 P 5）

（1）当社

受注実績：53 億 43 百万円（前年同期比 7 億 60 百万円減）
期末受注残高：26 億 36 百万円（前期末比 8 億 94 百万円減）

（2）ベクター社

受注実績：\$25,903 千（前年同期比 \$1,006 千増）
期末受注残高：\$12,511 千（前期末比 \$ 532 千増）

6. 平成22年2月期 セグメント別事業計画及び通期業績予想（資料P6～P8）

（1）セグメント別事業計画

①機械部門

- ・ 国内機械部門
積極的営業活動による通期受注56億円台を目標
- ・ ベクター社
大型案件の継続受注
新規顧客の開拓による業容拡大
- ・ ブランド戦略
当社及びベクター社による世界最大の国際機械展ACHEMA（アヘマ）への出展

②化成品部門

- ・ 医薬品添加剤
上市した新商材の業績寄与
一部製品のリスク対策のための海外での生産体制へ移行
- ・ 食品品質保持剤
顧客に密着した営業活動
名古屋営業所を拠点とした中部・北陸地方への積極攻勢
- ・ 栄養補助食品
当社独自の技術を活かした高付加価値商材の展開

（2）業績予想

- ・ 新製品の開発・上市、積極的かつ効率的な営業活動の展開
- ・ 徹底した原価低減策と経費節減策の取組み
連結売上高：135億円
営業利益：9億60百万円
経常利益：11億円
当期純利益：6億30百万円

7. 欧州進出計画（資料P9）

機械装置と、その装置を活用しての医薬品製剤技術の開発、これらを融合した事業を主体として欧州への進出を目論む。

進捗状況

- ① 現地視察を数回行い、進出候補先の絞込み
- ② 欧州経済の景気停滞感
- ③ 事業計画の策定と、実施時期の見極め

以上